

私立高校の学費負担を考える院内集会

日時：2010年2月23日(火)14時30分～16時

14時から会館入口で通行証を配布します。受付開始14時。

場所：参議院議員会館 第1会議室（地下鉄有楽町線「永田町駅」下車2分）

4月から実施される「高校無償化法案」の国会審議を控え、「高校無償化」や教育費負担の問題が社会的な関心事となっています。

一方、高校生の3分の1を占める私立高校生への就学支援金の基準が概算要求から大幅に変更されたことで私学の実質無償化の制度設計の再検討が迫られ、国の就学支援金でこれまでの授業料補助を引き上げる自治体があらわれるなど、学費の公私間格差、自治体毎の補助制度の格差などが新たな問題としてでてきています。また、学年末を迎え学費滞納・経済的理由での退学問題も深刻になってきています。

こうした情勢の中、上記法案審議が開始される日程にあわせて、国会内で緊急に私学の学費負担問題を考える院内集会を開催し、全国各県での実情を交流すると共に、私学の学費負担・学費の公私格差問題、私学の実質無償化に向けた課題等を議員のみなさんと共に考える場にしたいと思います。

集会では、学費負担に苦しみながら高校生活を送る高校3年生や父母の発言もあります。

また、集会は2009年度の私学助成全国署名の提出集会も兼ね、今年度の各県、各学園での取り組みの交流します。

国会議員・地方議員の皆様、教育関係者・市民・報道関係者の方々、ご一緒に私学の学費・学費負担のこと、私学助成のこと、私学の無償化について考えてみませんか。

内容(予定)

- 開会挨拶
- 国会議員からの激励のご挨拶
- 私学助成をめぐる情勢と私学の学費実質無償化に向けた考え方の提案
- 参加者の意見表明
- ご挨拶
- 閉会挨拶

主催：私学全国父母懇談会・私学助成をすすめる会連絡会

全国私立学校教職員組合連合(全国私教連)

問い合わせ先：全国私教連(03-3264-8011)